

プロスポーツ 号外版

日本選手権競輪

G1 最高峰の戦いが平塚で開幕

グランプリのあの興奮を、今度は6日間シリーズの頂上決戦で。「第80回日本選手権競輪」が、平塚競輪場を舞台に今年もゴールデンウィーク真っ只中の5月1日に熱戦の火ぶたを切る。全日本選抜覇者の脇本雄太が欠場となったのは残念だが、昨年のダービー王の吉田拓矢、地元エースとしてグランプリの再現を目指す郡司浩平らのS班8名を筆頭に、全国各地の強豪が一堂に会す。長丁場のサバイバルシリーズ。162人の輪界のトップ選手が連日繰り広げる迫力のバトルからは絶対に目が離せない。



郡司 浩平 【神奈川】99期

競輪界の中心選手として君臨してきた脇本雄太が欠場。これで最近の近畿勢優位の流れは変わりそうだし、南関東勢は大会を盛り上げていくという責任感もタイトル奪取に向けてのモチベーションも一層高まる。昨年末のグランプリを単騎で獲った地元エースの郡司浩平は地元の大一番に向

けて時間を掛けて仕上げているので、万全の状態に臨めるだろう。自力でも番手戦でも与えられたポジションで集中力を高めて、一昨年の全日本選抜以来のG1タイトル戴冠に闘志を燃やす。郡司とともに南関東の軸になる深谷知広はウィナーズカップを制覇。膝の状態の不安が解消し練習の強度が上がってきており、さらに調子を上げてくるだろう。前後を入れ替え可能で、ともにロングパートは得意な2人が地区の浮沈の鍵を握る。もちろん、南関東はこの2人だけではない。総勢22名の大所帯で、前S班の岩本俊介や20年当所グランプリ覇者の和田健太郎、勢いがある渡邊雅也に、根田空史、松井宏佑の機動型や小原太樹、松谷秀幸、和田真久留ら地元勢かも目が離せない。吉田拓矢、真杉匠のS班コンビが、今の関東勢



平塚競輪場

2026 (金) (水) 第80回 日本選手権競輪(G1) 05.01~06



吉田 拓矢 【茨城】107期

の顔。この2人は4月西武園記念の決勝でも連係してワンツー。吉田が今年2度目の記念Vを飾っている。真杉も続く武雄記念を優勝して目指す状態に近づいてきた。両者の前後はケースバイケースとなりそうだが、強烈ダッシュが光る吉田のダービー連覇へ視界は良好だ。また、関東勢は佐々木悠葵、森田優弥、小林泰正、杉浦侑吾も大駆けの期待を持てる。

脇本を欠くこととなったとはいえ、S班3人を擁する近畿勢は相変わらず強大な勢力だ。古性優作は準Vだった全日本選抜から本人の求める状態となり、ウィナーズカップも決勝に進出し、4月伊東記念では完全V。トレードマークとする隙のない自力自在戦で勝ち上がっていき、決勝で寺崎浩平との連係が叶えば大きくVへ近づく。ウィナーズカップ以降は走っていない寺崎の仕上がりは

未知数ながら、S班の機動型だけに底力は並みの選手とは違う。

中四国勢は清水裕友に、太田海也、犬伏湧也、松本貴治、石原颯、町田太我とタイトルに近い機動タイプがそろっている。ワールドカップ第2戦のケイリン、スプリントで銀メダル獲得と世界トッ



古性 優作 【大阪】100期

プのパワーを有する太田や、好調持続の犬伏の仕掛けがハマれば、流れは中四国勢。清水や松本にもチャンスが巡ってくる。

新S班の阿部拓真を筆頭に、新山響平、菅田孝道、中野慎詞、新田祐大、佐藤慎太郎らの北日本勢も侮れない。3月豊橋記念を逃げ切りVの新山や中野がキーマンか。

エース嘉永泰斗に荒井崇博、山田庸平、北津留翼、山崎賢人らの九州勢や、個の力でも戦える山口拳矢らも軽視はできない。

主力選手プロフィール

選手名	所属	期	出走回数	出走率	勝利回数	勝利率	賞金
犬伏 湧也	徳島	119期	51	113.33	11	21.57%	1873万
太田 海也	徳島	121期	51	117.71	11	21.57%	610万
新山 響平	徳島	107期	51	113.46	11	21.57%	2031万
嘉永 泰斗	徳島	113期	55	115.59	12	10.91%	1113万
古性 優作	大阪	100期	55	117.32	11	9.38%	5088万
寺崎 浩平	徳島	117期	55	115.68	11	9.38%	1709万
郡司 浩平	神奈川	99期	55	116.88	11	9.38%	2522万
真杉 匠	徳島	113期	55	116.69	11	9.38%	3589万
吉田 拓矢	茨城	107期	55	117.75	11	9.38%	3786万

※ 直近12場所成績
2026年4月23日現在

プロスポーツ 号外版

日本選手権競輪

記者のイチオシ!!



記者 権田



記者 竹内



記者 熊谷



記者 細川



河端 朋之
【岡山・95期】

河端朋之は2月の全日本選抜のあと、コンスタントに勝ち星を重ねていた。F1ではすべて決勝にコマを進めていたが、21走連続で最終バックを取れてなかった。それだけに長年にわたり自力を続けてきた河端が、気にするのも無理はなかっただろう。



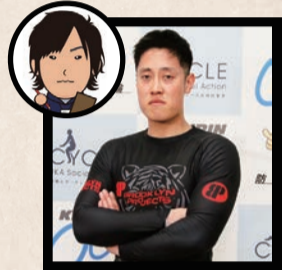
根田 空史
【千葉・94期】

近況、勝ち星を量産していたのが前々回の4月大垣で連続優出が途切れた。そして、続く武雄記念は未勝利。成績面では失速しているが、3度の積極策と内容の濃いシリーズだった。「武雄は大垣と違うフレームで、いままで使っていた8年モノのフレームです。戻ってこっちの方がいいし、ダービー(日本選手権)でも使ってもらいます」突っ張り先行が合わないことを自覚し、カマシにさらに磨きかけた近況がこの戦績。地元勢にとっても、頼れる存在だ。



阿部 力也
【宮城・100期】

直前の4月武雄記念では、2勝を挙げてオール連対の準V。特に決勝は、ハイペースの混戦のなか、眞杉匠との連結を外さずに、最後は4分の3車輪差に詰め寄った。「G1クラスのメンバードで余裕を持って走れた。余裕を持って走れたってことは脚は悪くないと思う。ダービーが楽しみになった」と手応えをつかんで大一番に参加する。日本選手権は、昨年初めてG1決勝に乗った思い出深い大会。そこからさらにスキルアップした今なら、昨年以上の成績も夢ではない。



町田 太我
【広島・117期】

ウィナーズカップの準決勝は不慣れた番手回りに対応できず、惜しくも決勝進出を逃したが、「最近になって(ビッグ決勝を)意識をするようになってきた」と初のビッグ決勝を視野に入れている。平塚は23年のこの大会で一次予選を逃げ切りで突破した相性良いバンク。近況は戦い方のバリエーションを増やして、安定感がアップ。4月伊東記念の二次予選や豊橋の準決勝は鋭いまくりを披露している。包圍網を敷かれて立ち遅れても、キレ味増した仕掛けで強敵撃破だ。

第80回 日本選手権競輪 出場予定選手

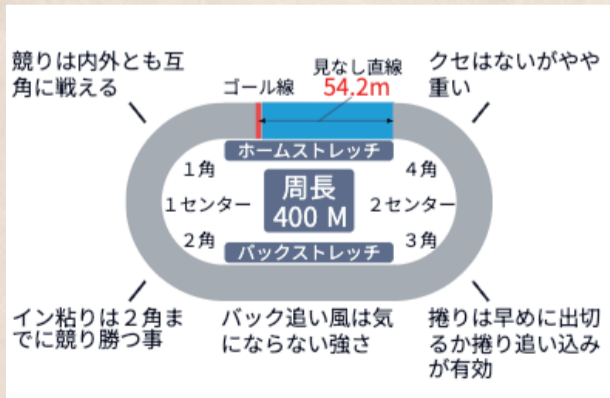
※2026年4月23日現在

級班	氏名	登録地	期別	級班	氏名	登録地	期別	級班	氏名	登録地	期別	級班	氏名	登録地	期別	級班	氏名	登録地	期別	級班	氏名	登録地	期別	級班	氏名	登録地	期別				
SS	南修二	大阪	88期	S1	渡部哲男	愛媛	84期	S1	吉本卓仁	福岡	89期	S1	須永優太	福島	94期	S1	原田研太郎	徳島	98期	S1	高橋梁	東京	109期	S1	伊藤颯馬	神奈川	115期	S1	東圭圭吾	熊本	121期
SS	郡司浩平	神奈川	99期	S1	大槻寛徳	宮城	85期	S1	山田英明	佐賀	89期	S1	岩本俊介	千葉	94期	S1	川口公太郎	岐阜	98期	S1	末木浩二	山梨	109期	S1	菊池岳仁	長野	117期	S2	野田源一	福岡	81期
SS	古性優作	大阪	100期	S1	東口善朋	和歌山	85期	S1	飯野祐太	福岡	90期	S1	根田空史	千葉	94期	S1	和田真久留	神奈川	99期	S1	佐々木龍	神奈川	109期	S1	櫻井祐太郎	宮城	117期	S2	海老根恵太	千葉	86期
SS	阿部拓真	宮城	107期	S1	村上博幸	京都	86期	S1	新田祐太	福岡	90期	S1	山田庸平	佐賀	94期	S1	阿部力也	宮城	100期	S1	島川将貴	徳島	109期	S1	鈴木玄人	東京	117期	S2	武田豊樹	茨城	88期
SS	小田拓矢	茨城	107期	S1	坂本健太郎	福岡	86期	S1	芦澤大輔	茨城	90期	S1	松川高大	熊本	94期	S1	恩田淳平	群馬	100期	S1	佐々木豪	愛媛	109期	S1	青野将大	神奈川	117期	S2	稲川翔	大阪	90期
SS	眞杉匠	栃木	113期	S1	井上昌己	長崎	86期	S1	浅井康太	三重	90期	S1	近藤保	千葉	95期	S1	神田紘輔	大阪	100期	S1	血屋豊	三重	111期	S1	佐々木真也	神奈川	117期	S2	伊藤信	大阪	92期
SS	嘉永泰斗	熊本	113期	S1	中村圭志	熊本	86期	S1	村田雅一	兵庫	90期	S1	小原太樹	神奈川	95期	S1	久米康平	徳島	100期	S1	小森貴大	福井	111期	S1	道場晃規	静岡	117期	S2	金子幸央	栃木	101期
SS	寺崎浩平	福井	117期	S1	山賀雅仁	千葉	87期	S1	阿竹智史	徳島	90期	S1	河端朋之	岡山	95期	S1	吉澤純平	茨城	101期	S1	田尾駿介	高知	111期	S1	渡邊雅也	静岡	117期	S2	菅原大也	神奈川	107期
S1	内藤宣彦	秋田	67期	S1	和田健太郎	千葉	87期	S1	小川勇介	福岡	90期	S1	田中勇二	岡山	95期	S1	三谷童生	奈良	101期	S1	松本貴治	山口	101期	S1	山口拳矢	岐阜	117期	S2	渡邊豪大	福岡	107期
S1	志智俊夫	岐阜	70期	S1	岩津裕介	岡山	87期	S1	北津留翼	福岡	90期	S1	守澤太志	秋田	96期	S1	山本伸一	奈良	101期	S1	山崎賢人	長崎	111期	S1	町田太我	広島	117期	S2	星野洋輝	福岡	115期
S1	伏見俊昭	福島	75期	S1	園田匠	福岡	87期	S1	松岡貴久	熊本	90期	S1	雨谷一樹	栃木	96期	S1	杉森輝大	茨城	103期	S1	小林泰正	群馬	113期	S1	石原颯	香川	117期	S2	晝田宗一郎	岡山	115期
S1	香川雄介	香川	76期	S1	佐藤友和	岩手	88期	S1	菅田志道	宮城	91期	S1	長島大介	栃木	96期	S1	嶋津拓弥	神奈川	103期	S1	森田優弥	埼玉	113期	S1	阿部将大	大分	117期	S2	寺沼拓摩	東京	115期
S1	小倉竜二	徳島	77期	S1	本田和也	福岡	88期	S1	神山拓弥	栃木	91期	S1	松谷秀幸	神奈川	96期	S1	谷口遼平	三重	103期	S1	松井宏佑	神奈川	113期	S1	伊藤旭	熊本	117期	S2	青柳靖起	佐賀	117期
S1	佐藤慎太郎	福島	78期	S1	山崎芳仁	福岡	88期	S1	宿口陽一	埼玉	91期	S1	深谷知広	静岡	96期	S1	岡本総	愛知	105期	S1	山田諒	岐阜	113期	S1	松岡辰泰	熊本	117期	S2	橋本壮史	茨城	119期
S1	諸橋愛	新潟	79期	S1	柏野智典	岡山	88期	S1	大川龍二	広島	91期	S1	西村光太	三重	96期	S1	清水裕友	山口	105期	S1	橋本瑠偉	栃木	113期	S1	松本秀之介	熊本	117期	S2	中石湊	北海道	125期
S1	三宅達也	岡山	79期	S1	五田市誠	青森	89期	S1	和田圭	宮城	92期	S1	久米良	徳島	96期	S1	新山響平	青森	107期	S1	小原佑太	青森	115期	S1	吉田有希	茨城	119期				
S1	桑原大志	山口	80期	S1	渡部幸訓	福島	89期	S1	三谷将太	福岡	92期	S1	山形一気	徳島	96期	S1	鈴木竜士	東京	107期	S1	佐藤利文	茨城	115期	S1	志田龍星	岐阜	119期				
S1	荒井崇博	長崎	82期	S1	大塚玲	神奈川	89期	S1	山田久徳	京都	93期	S1	塚本大樹	熊本	96期	S1	隅田洋介	岡山	107期	S1	坂井洋	栃木	115期	S1	犬伏湧也	徳島	119期				
S1	佐々木雄一	福島	83期	S1	内藤秀久	神奈川	89期	S1	椎木尾拓哉	和歌山	93期	S1	中井太祐	奈良	97期	S1	粟田一輝	静岡	107期	S1	佐々木悠葵	群馬	115期	S1	中野慎詞	岩手	121期				
S1	竹内智彦	宮城	84期	S1	松坂洋平	神奈川	89期	S1	片岡迪之	岡山	93期	S1	武藤龍生	埼玉	98期	S1	取島雄吾	岡山	107期	S1	杉浦佑吾	栃木	115期	S1	太田海也	岡山	121期				
S1	笠松信幸	愛知	84期	S1	橋本強	愛媛	89期	S1	佐藤一伸	福岡	94期	S1	松浦悠士	広島	98期	S1	酒井雄多	福岡	109期	S1	脇本勇希	福井	115期	S1	後藤大輝	福岡	121期				

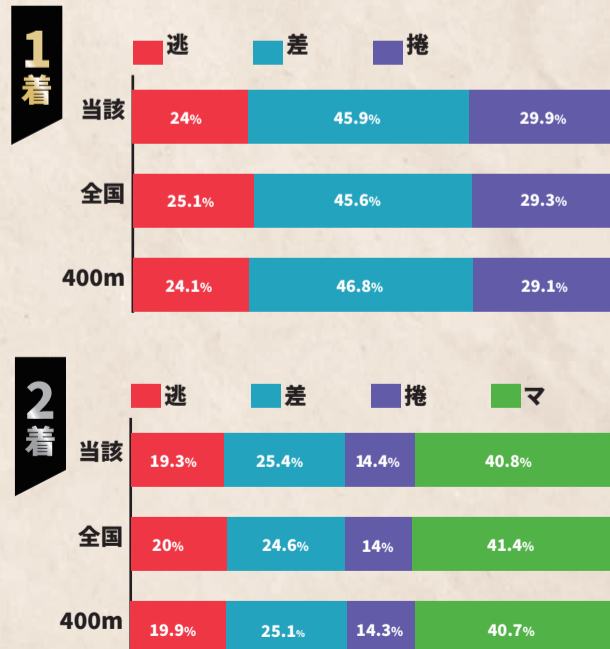
平塚競輪 データ分析

バンク情報

センター傾斜 31°28'37"
直線傾斜 3°26'11"



決まり手比較 2021-04 ~ 2026-03



平塚競輪場

- ◆住所 神奈川県平塚市久領堤5-1
- ◆競輪場HP <https://www.shonanbank.com/>
- ◆特設ページ <https://derby.shonanbank.com/>

特設サイトページ



車券の購入は20歳になってから。
競輪は適度に楽しみましょう。
競輪とオートレースの売上の一部は、
機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。

